



タネツケバナ

ナズナ

ハルジオン

ヒメジョオン



ヒトリシズカ

ニョイスミレ (ツボスミレ)

ウシハコベ

コハコベ



白色の花

フタリシズカ

ツルカノコソウ



イチヤクソウ

マルバコンロンソウ

セントウソウ

クサイチゴ



アマナ

フキ

ホウチャクソウ

ユリワサビ

※質問などがありましたら、くずはの家スタッフにお気軽にどうぞください※

編集・発行：秦野市くずはの家 〒257-0031 秦野市曾屋1137 TEL:0463-84-7874

発行日：2021年3月31日

※このリーフレットは公益財団法人 かながわトラストみどり財団の助成金を活用して作成されました。

# くずはの広場・かんさつガイド②



## 春の草花



くずはの広場には、草地・雑木林・湿地・川原など様々な環境があります。広場に設置されている看板や地図を参考に、春の花散歩をお楽しみください。

### ※草地・林縁※ …くすのき広場・どんぐり山でおススメの花…

くすのき広場は、まばらに植えられた樹木とススキが生える草地です。広場の周りやどんぐり山は木々に囲まれた半日陰のやや湿った環境となっています。



※タチツボスミレ※

3月～5月

くずはの広場でもっともたくさん見られる淡い紫色のスミレです。



※ムラサキケマン※

4月～5月

熟した実を手でつまむと、タネがはじけて飛び出します。



※オドリコソウ※

4月～5月

花の様子を花笠（はながさ）をかぶった踊り子に見立てています。

### ※雑木林※ …けやきの道・おにぐるみの広場でおススメの花…

けやきの道には、風変わりな形の花や、木々が芽吹く前に咲きだして日かげになると姿を消してしまうような花（スプリングエフェラルと呼ばれる）も咲きます。



※タニギキョウ※

3月～4月

木かげで、白い小さな花をたくさん咲かせます。



※ニリンソウ※

3月～4月

葉の上に花茎を伸ばして2～3輪の花を咲かせるため、2輪草と呼ばれます。



※ウラシマソウ※

4月～5月

長い付属体を浦島太郎のつりざおに見立てています。

❖湿地❖ ……ほたるの道・はんのき林でおすすめの花……

ほたるの道やはんのき林は、湿地と呼ばれる環境です。湧水が引かれていて、ゆるやかに曲がりくねった小川も流れています。そのほたりや遊歩道沿いに、湿った環境を好む花々が咲きます。



❖カテンソウ❖  
2月～4月

雄しべが勢いよく広がる瞬間に、煙のように花粉を飛ばします。



❖ヤマネコノメソウ❖  
2月～4月

果実が裂けてタネがのぞいた様子を昼間の猫の目にたとえています。



❖ムラサキサギゴケ❖  
3月～5月

花の中央には黄褐色のもようが2列に並びます。

❖川原❖ ……くずは川の川原で見られる植物……

川原は、大雨のたびに植物が押し流され、たえず変化している環境です。色々な植物のタネが流れ着く場所でもあります。天候がおだやかな春先はアブラナの仲間であの花畑になります。



❖セイヨウアブラナ❖  
2月～4月

油をとるための作物が逃げ出し野生化したものです。カラシナも混在。



❖オオアラセイトウ❖  
3月～5月

中国原産。別名ショカツサイ。江戸時代から栽培されていたそうです。



❖ダイコンの仲間❖  
4月～5月

栽培ダイコンのタネが流れて野生化したものです。

増えている外来種 セリバヒエンソウ

中国原産の帰化植物。くずはの広場では20年以上前にほんの数株見つかったものが今では広場全体に広がっています。ぬき取りを試みていますが、なかなか減りません。小さくて淡い色合いが美しい花ですが、在来種の生育地を奪ってしまうほどの勢いで増えているため注意が必要です。

ア  
ト  
ジ  
ク  
ス



キウリグサ

オオイヌノフグリ

ヤマルリソウ



クサノオウ



シュラン



黄色の花

トウダイグサ



ヤブタビラコ



オヘビイチゴ



ヘビイチゴ



コウゾリナ



カントウタンポポ



カタバミの仲間



オオジシバリ



キシヨウブ (植栽)



ハハコグサ



ヒメオドリコソウ



カラスノエンドウ



イカリソウ (植栽)



桃色・紫色の花

カキドオシ



アオイスミレ



キランソウ



ニワゼキショウ



サイハイラン